



鹿屋市魚市場（曾田町）

昔 昭和36年



今



写真の角度は異なります。

昭和36年に曾田町に建設された鹿屋市魚市場。市場内の「冷凍機付き冷蔵庫」は、庫内は0℃、-2℃、-10℃の3室に区切られており、水産関係者以外の一般の人でも借りることができました。現在は車が行き交い、建物が立ち並ぶ場所へと変わりましたが、魚市場は市内の3か所で今も活気ある取り引きが続けられています。



昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ！

カノヤタイムトラベル

変転した観光地「鹿屋八景」

鹿屋の観光スポットといえば、かのやばら園や吾平山上陵などがある有名ですが、かつて鹿屋の名所の中から8か所を選定したものを「鹿屋八景」と呼んでいました。

昭和3年に作られた郷土誌では「新橋納涼」、「秋葉秋月」、「寒水蛭」、「北田落雁」、「長谷紅葉」、「世井鹿」、「笠野原桜」、「高須の帰帆」の8か所が記述されています。その後、昭和13年の郷土誌では同じ8か所が挙げられてはいるものの、「今日は此の言葉はない」「八景も時代にふさわしくないかも知れん、皆環境の変化に依って変転して行く事でしょう」と書かれており、この時点がかつての美しい景色が失われつつあることが分か



昭和34年の市勢要覧に掲載されている「白龍の滝」



荒平天神は今も多くの観光客が訪れます。

ります。

昭和26年の市の広報誌には、市制10周年を記念して選定委員会により鹿屋八景が選定されたという記事が掲載されています。このとき選ばれたのは「玉山神社と老桜」、「横尾岳の展望」、「白浜海岸と千本杉」、「平田梅林と長谷観音」、「高隈山と霧ヶ平」、「荒平海岸」、「鶴羽城趾と白龍滝」、「池の上公園」となっており、以前のものから大きく変更されました。環境の変化や社会の変遷により、現在では見ることのできない景色や場所があります。鹿屋が誇る美しい景色が後世に残っていくことを願うばかりです。